



交流拠点都市
美祢市
MINE CITY

m.

That's Mine. It's Mine

Mine秋吉台
ジオパーク構想

平成27年度教育委員会新規・重点事業

教育総務課	……	1～4
学校教育課	……	5～19
生涯学習スポーツ推進課	……	20～29
文化財保護課	……	30～31
ジオパーク推進課	……	32
秋吉台科学博物館	……	33

● 小・中学校施設耐震化事業

☆ 学校施設耐震化事業 【48,067 千円】

於福小学校屋内運動場の耐震補強工事及び大規模改修工事を行います。
(屋根全面ウレタン塗装・ユニットトイレ・照明・倉庫・床全面張替等)

☆ 非構造部材耐震化事業 【231,710 千円】

建物の構造体の耐震化が進められている一方で、近年の大規模な地震では、天井材の落下など、いわゆる「非構造部材」の被害が発生しています。非構造部材の被害は、人的被害だけではなく、地域住民の応急避難場所としての機能を損なう可能性もあるため、非構造部材の耐震対策を行います。

屋内運動場	H26 予算	H27 予算			合計	工期 (現場工事)
	設計	設計	工事	計		
東厚小		600	19,300	19,900	19,900	12月上旬～2月上旬
麦川小		610	20,100	20,710	20,710	12月上旬～2月上旬
大嶺小	900		30,100	30,100	31,000	11月下旬～1月下旬
豊田前小	800		20,500	20,500	21,300	11月上旬～1月上旬
大田小	800		25,500	25,500	26,300	7月上旬～9月上旬
綾木小	800		26,100	26,100	26,900	7月上旬～9月上旬
淳美小	800		23,500	23,500	24,300	11月下旬～1月下旬
計	4,100	1,210	165,100	166,310	170,410	

屋内運動場	H26 予算	H27 予算			合計	工期 (現場工事)
	設計	設計	工事	計		
伊佐中	900		31,300	31,300	32,200	7月上旬～9月上旬
大嶺中		1,300	32,800	34,100	34,100	12月上旬～2月上旬
計	900	1,300	64,100	65,400	66,300	



● 学校施設整備の推進

☆ 小学校施設整備事業 【15,018 千円】

伊佐小学校渡り廊下改修工事・大嶺小学校プール洗顔台設置工事・城原小学校手洗い場設置工事・綾木小学校プール専用附属室改修工事・秋吉小学校シャワー室設置工事・修繕

☆ 中学校施設整備事業 【6,988 千円】

厚保中学校校舎周辺補修工事・大嶺中学校外部スピーカー移設工事・美東中学校調理場周辺駐車場整備工事・エレベーター保守点検・修繕

● 安全・安心な学校給食の提供

☆ 共同調理場の統合の推進

【於福給食共同調理場を嘉万共同調理場へ統合

平成 27 年 4 月 1 日】

【豊田前共同調理場を厚保共同調理場へ統合】

保護者等への説明  平成 28 年 4 月 1 日統合



☆ 給食センター化について検討

給食センターの整備に向けた検討を行います。

☆ 宇部総合支援学校美祢分教室へ給食の提供

厚保給食共同調理場から美祢分教室へ給食を配送します。

● 小・中学校適正規模・適正配置の推進

☆ 秋芳北中学校と秋芳南中学校の統合



○ スクールバス等運行事業 【12,061 千円】

秋芳北中学校区の生徒の通学支援のため、スクールバスを2台購入します。

○ 開校準備事業 【3,524 千円】

秋芳中学校開校のための管理備品等を整備します。

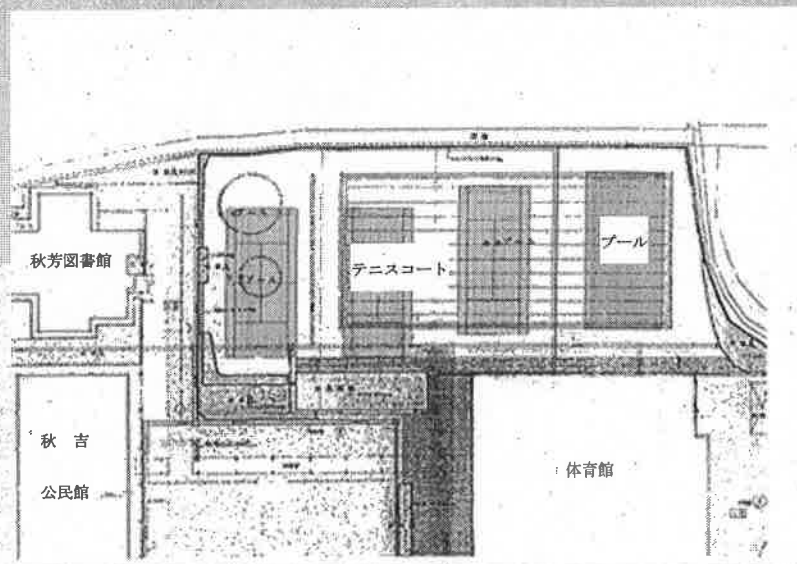
○ 秋芳南中学校整備事業 【7,992 千円】

普通教室ロッカー設置工事・給食保管庫棚設置工事・
音楽室黑板設置工事・音楽室掲示板改修工事・校舎非常
階段取替工事・教室棟2・3階手すり設置工事・体育館
西側外階段改修工事



○ 秋芳中学校プール整備事業 【107,821 千円】

秋芳中学校の教育がより充実したものになるよう秋芳中学校のプール（25m・5コース）
を新たに整備します。



○ 閉校記念事業補助事業 【1,000 千円】

秋芳南中学校と秋芳北中学校の閉校に伴う記念事業に対し補助金を交付します。

☆ 嘉万小学校と別府小学校の統合

○ 秋芳北部地域統合小学校整備事業 【62,316 千円】

嘉万小学校と別府小学校の統合による秋芳北部地域統合小学校（仮称）の開校について、平成 29 年 4 月 1 日を目指し、現在の秋芳北中学校の校舎を解体し、新しく木造校舎を新築します。

（管理棟・渡り廊下等棟・教室棟解体設計業務、管理・教室棟新築設計業務）

【債務負担行為】

限度額 62,957 千円

期 間 平成 27 年度～平成 28 年度

内 容 校舎解体工事



嘉万小学校



別府小学校

● 一人ひとりを活かす教育活動

☆ 特別支援教育推進事業 【2,546 千円】

山口県立宇部総合支援学校美祢分教室の児童、生徒を対象にしたスクールバスを運行します。

（対象者）

山口県立宇部総合支援学校美祢分教室に通学する美祢市に住所を有する児童・生徒



※児童クラブの利用に合わせた児童の送迎については、保護者の皆様をお願いすることとしています。

学校教育課

1 平成27年度学校教育推進にあたっての基本姿勢

	基本目標	生きる力を高め、将来を担う人づくり		
	美祢市教育振興基本計画	基本施策	学校運営の質の向上	1-1 安全で安心して学べる環境の充実 1-2 活力ある学校づくりの推進
学校教育の質の向上			2-1 未来への飛躍を実現する人財の育成	美祢らしい教育の推進
		2-2 学ぶ意欲と確かな学力の育成	知・徳・体のバランスのとれた 児童・生徒の育成	
		2-3 思いやりに満ちた豊かな心の育成		
		2-4 社会を生き抜く健やかな体の育成		
		2-5 一人ひとりを大切にする教育の推進	学校・家庭・地域が一体となった子どもの育成	
家庭・地域の教育力の向上		3-1 家庭教育への支援 3-2 地域連携の体制づくり		
美祢市学校教育基本方針		基本目標	自ら力をつけ、夢・希望・誇りをもって21世紀を生き抜く「いきいき美祢の子」の育成	目指す子ども像
	スローガン	「日本一学びの好きな子どもと教師のいる学校づくり」 ～ 子どものために 教師が意欲をもって 協働で取り組む ～	目指す学校像・教師像	
	重点取組	美祢市小・中学校の共通取組事項(9つの水準)	学校評価・授業評価	

2 平成27年度重点取組事項

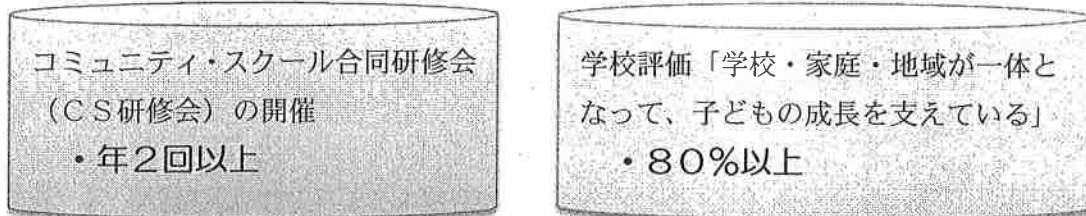
プロジェクトⅠ	地域との協働	①新しい学校を創る美祢コミュニティ・スクール推進事業 ②みね型地域連携教育推進事業	「地域と一体となった学校づくり」
プロジェクトⅡ	国際交流	①MINEグローバル人財育成推進事業 ②中学生海外派遣事業	「世界に羽ばたく子どもの育成」
プロジェクトⅢ	人財の育成	①美祢子ども交流塾開催事業 ②特色ある学校活動支援事業	「学びの好きな子どもの育成」
プロジェクトⅣ	学力の向上	①学力向上対策プロジェクト事業 ②「教えて 考えさせて 定着させる授業」づくり	
プロジェクトⅤ	教師力の向上	①世界へ羽ばたく人財育成事業 ②夢をつなぐ特別支援充実事業 ③「みね無銘塾」開催事業	「学びの好きな教師の育成」
プロジェクトⅥ	学校の質の向上	①いじめ等生徒指導対策事業 ②学校図書館充実事業 ③ふるさと学習充実事業	「心や志を育む学校づくり」

学校教育課	プロジェクト① 新しい学校を創る美祿コミュニティ・スクール推進事業	予算：2,250,000円
-------	--------------------------------------	---------------

1 事業目的：

市内全小・中学校をコミュニティ・スクールに指定し、学校運営協議会を設置し、地域とともにある新しい学校づくりを強化する。

2 事業目標（数値目標）



3 事業内容

学校・家庭・地域が一体となり、「子どもたちの生きる力を高め、将来を担う人を育てる」という共通の目標に向かって進んでいくことで、「学校も家庭も地域も元気になる！！」ことを目指す。

人が育ち 人が輝き 人がつながる 美祿コミュニティ・スクール

CS推進協議会

- 年間2回実施(5月・1月)
- 各学校教頭、学校運営協議会代表者参加
- 市全体のコミュニティ・スクールの推進並びに各学校における取組の情報交換

各学校の取組

- 学校運営協議会の開催
- 中学校区での小中連携学校運営協議会の開催
- 地域の特色を活かした教育活動の推進
- 保護者・地域への情報発信・地域貢献活動の実施

家庭・地域への啓発

- コミュニティ・スクールとしての取組を情報発信（美教委通信）
- 学校支援ボランティアの募集
- 家庭・地域住民に対するアンケートの実施

学校運営協議会の主な役割

- ①学校運営方針等の承認 ②学校の課題や情報等の共有 ③学校の課題解決に向けた協議

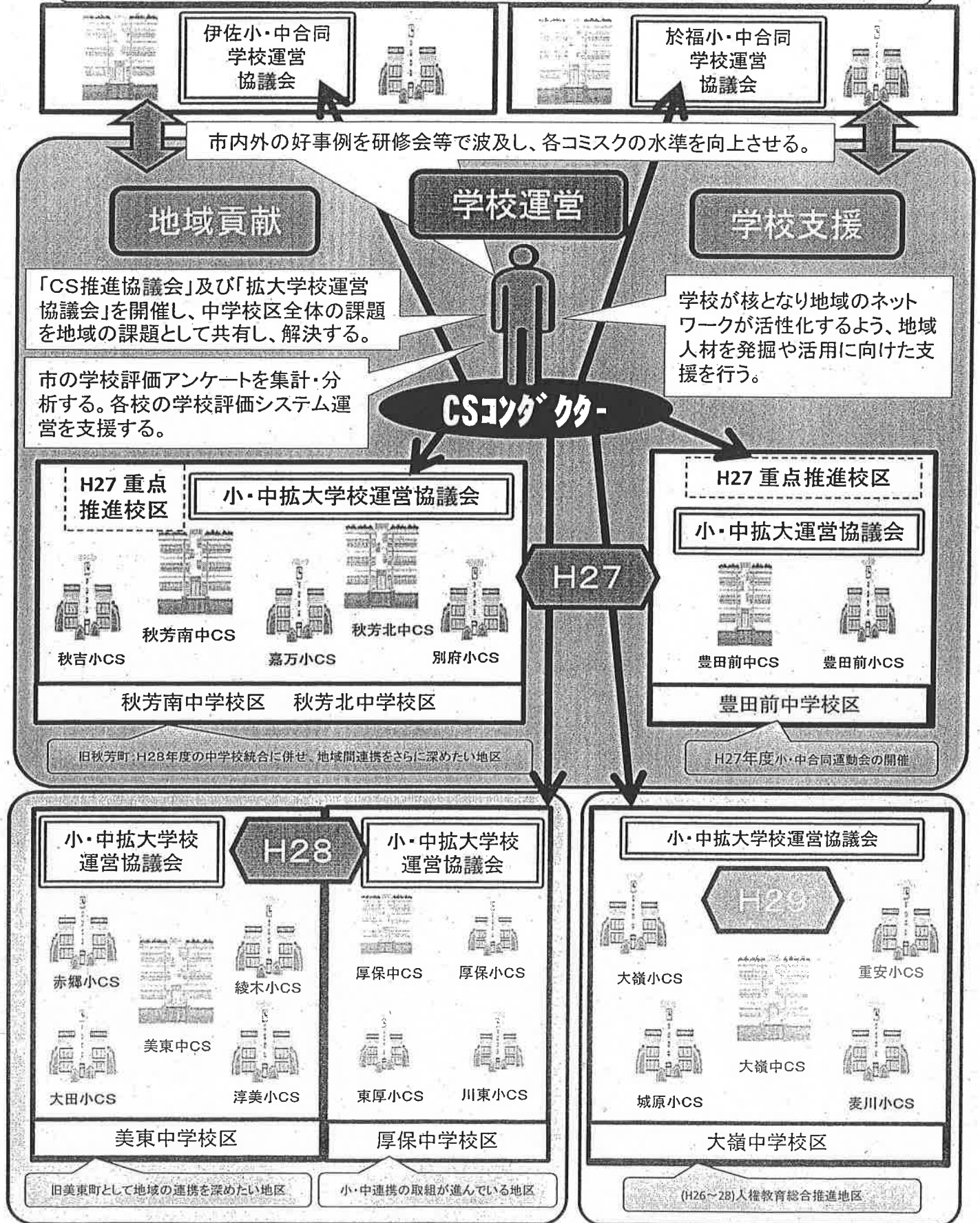
4 事業実施上の留意事項

- 指定2年目なので、学校運営協議会が「学校支援」「学校運営」「地域貢献」の3つの機能を十分に果たすことができるようにすること。
- 全市指定であることから、推進協議会の開催等を通じて、各コミュニティ・スクールの緊密な情報交換を行い、市全体の普及に努めること。

プロジェクト② みね型地域連携教育推進事業

予算：2,682,000円

・CSコンダクターを市教委に配置(月14日:7時間勤務)し、モデルとなる中学校区の小・中合同学校運営協議会及び各学校運営協議会の指導、支援を行う。



プロジェクトII-① MINEグローバル人材育成推進事業

【事業目的】

- ① グローバル感覚と視点をもった子どもたちの育成
- ② 小・中・高の一貫した取組による、英語を使ってコミュニケーションできる子どもたちの育成
- ③ ふるさと「美祿」を英語で紹介できる子どもたちの育成

(予算 2,000,000 円)

- 英語検定料補助：700,000 円
- 企画コーディネーター賃金：520,000 円
- 国内外派遣費：400,000 円
- 教材購入費：200,000 円
- 講師旅費・謝金：100,000 円
- 消耗品：80,000 円

英語がわかる 英語が使える 英語が好きな 美祿の子どもたち

教員の指導力の向上

- ・小学校「外国語活動」
- ・中学校「英語科」

実用英語技能検定合格

- ◇小学6年生：5級合格(20%)◇
- ◇中学3年生：3級合格(70%)◇

市内高等学校との連携

- ・中高生対象のイングリッシュキャンプ
- ・中学生対象の英検対策講座

台湾・韓国等との交流体験



諸外国との積極的な交流

※世界お祭りチャリティー (8月)



英語による「GEOガイド」体験



中学生

エクステンシブリーディング
教材の活用

英語の多読・多聴の経験

★たくさんの本を読むことで、読書の楽しみや、

習慣を身につける方法★

- 自然と語彙数が増える。
- 速読の力が身に付く。
- 自然と文法が身に付く。

MINE GEO English Club (最大40名：月2回開催)

小学生

ALTによる英語指導



ふるさと
GEO
ガイド
(英語版)

英語発信力の育成

フォニックス教材の活用

自ら読める・音声化できる力の育成

★綴り字と発音との間に規則性を明示し、正しい読み方の学習を容易にさせる方法★

- 発音と文字の関係性がわかる。
- 自分で英文が読める、書けるようになる。

MINE English Village (最大50名：夏休み開催)

【目的】

- ・様々な国から来た英語圏留学生との交流を通して、異文化を体験する。
- ・外国の文化を紹介するショートストーリーの制作等を通して、グローバル感覚と英語によるコミュニケーション能力、英語を使って「伝える」スキルを獲得する。

山口大学(国際総合科学学部等)との連携

<市企画政策課との連携>

- 英語圏留学生の活用(10名)
 - ・出身国の文化紹介
 - ・英語(発音・文法等)に関する指導
 - ・ストーリー制作活動の支援

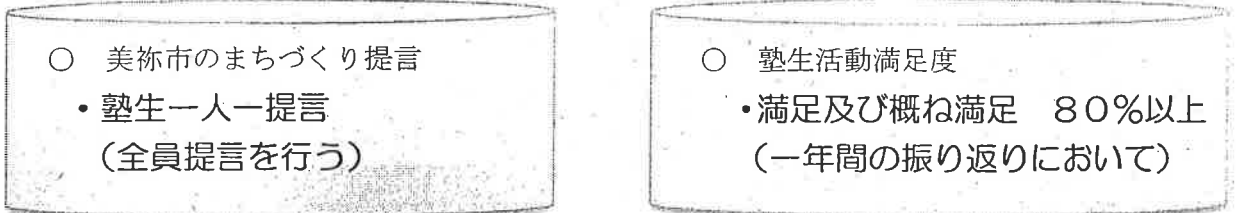


優秀な児童・生徒の
国内英語村・海外派遣

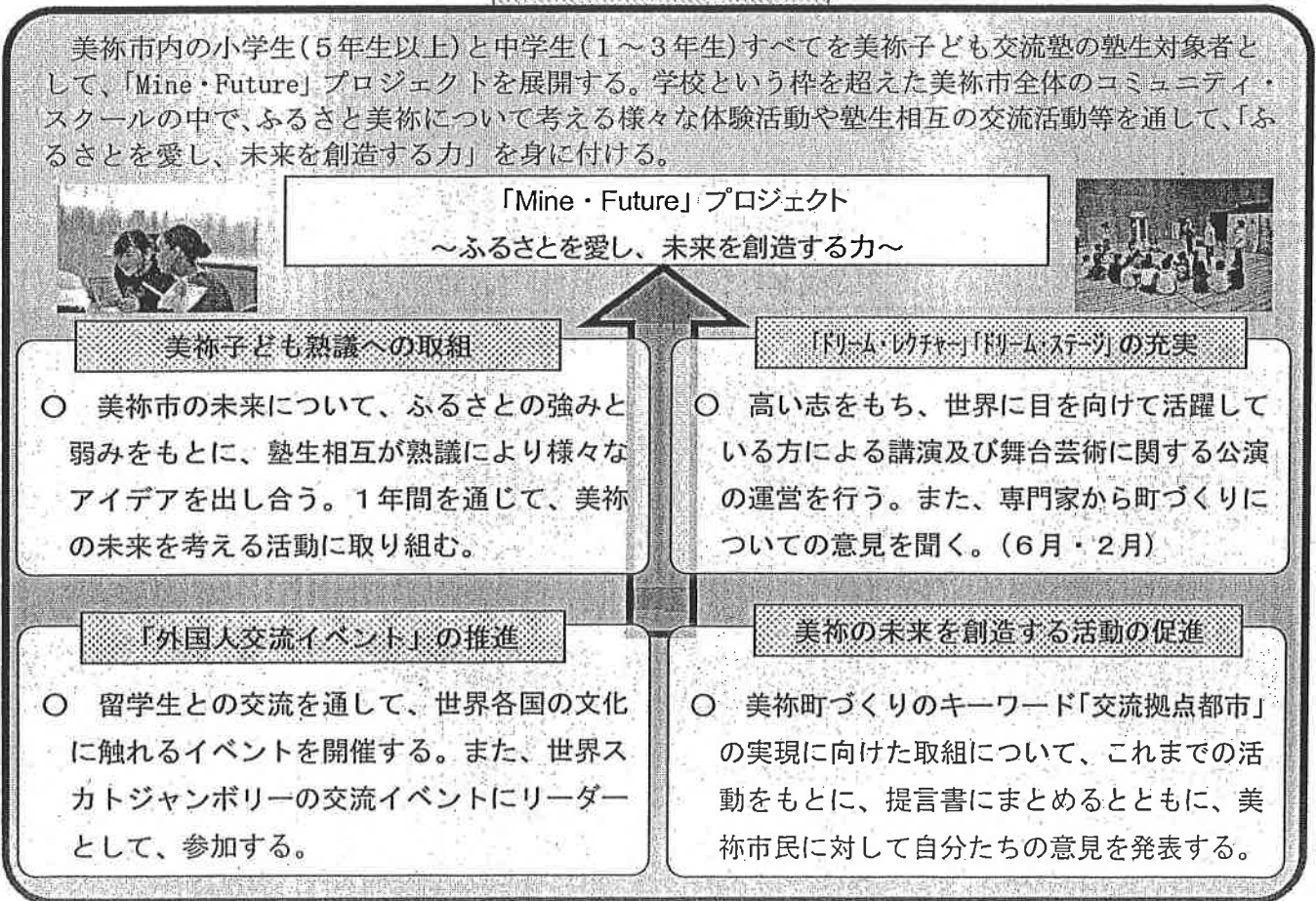
1 事業目的：

英語活動を基盤としたふるさと学習、国際交流、キャリア学習、芸術等様々な体験活動を通じて、国際社会を生き抜くことのできる「いきいき美祢の子」の育成を図る。

2 事業目標（数値目標）



3 事業内容



4 事業実施上の留意事項

- 事業内容に美祢子ども交流塾の合い言葉である「誇り」「志」「挑戦」を意識した活動を取り入れるとともに、それぞれの活動に向けた個人の目標を明確に設定することで、夢の実現に向けた確実な一歩を踏み出せる塾生を育成すること。
- 一年間を通じた明確な目標を提示することにより、様々な活動における塾生一人ひとりの主体的な参画意識を高めること。
- 一年間の活動のまとめとして、美祢の未来に向けた町づくりについて、レポート形式でまとめること。

1 事業目的：

地域や学校の特色を生かした伝統的な学校活動を支援することで、児童生徒が地域や伝統、文化に対する理解を深め、ふるさとへの誇りと愛着を持ちながら、それらを継承し発展させようとする心や態度を育てる。

2 事業目標（数値目標）

○ 事業実施校の満足度
・90%以上

○ ふるさとのよさを実感し愛着をもつ児童生徒の割合
・90%以上

3 事業内容

地域や学校の特色を生かした伝統的な学校活動を支援するために助成を行う。

取組内容

- 地域の伝統、文化を踏まえたもの
- 世界ジオパークの認定に向け、その一助となるもの

取組発表

- 取組を教育振興大会等の市主催の行事や、地域における行事等で発信する。

事業計画

時期	教育委員会	学校
4月	①事業概要の周知	②事業への応募検討
	④事業実施校の審査・決定	③事業への応募書類提出 ・事業計画書・予算書 提出〆切 4月24日(金)
5月	⑤決定通知の送付 決定通知 5月12日(火) ・事業支援 ・活動発表の場を提供	・事業実施 ・活動発表 (学校、地域、教育振興大会等)
2月		
3月	⑦事業実績確認	⑥事業実績報告提出

4 事業実施上の留意事項

- 応募のあった学校の活動内容を教育委員会で審査の上、事業目的に沿っている学校を事業実施校とする。
- 事業実施校には、予算の範囲内で助成を行う。助成金額は、事業内容を考慮して配分する。
- 事業実施校は、活動を地域に発信するように努める。

1 事業目的：

指導改善や各種調査によって児童生徒の学力の検証を行い、課題を把握し、具体的な対策を講じることによって確かな学力の定着と向上を図る。

2 事業目標（数値目標）

○ 市内児童・生徒の授業評価
・平均3.7以上
(項目③：3.5以上)

○ 市内児童・生徒の学力調査結果
・A問題：80%以上
・B問題：60%以上

3 事業内容

美祢市内小・中学校が一体となり、「教えて 考えさせて 定着させる授業」の推進を一層進め、教師の授業力向上を図る。また、「日本一学びの好きな教師」の育成を目指し、研修会の実施や問題づくりを通して、教師の総合力の向上を図る。

プロジェクト会議

○ 美祢市学力向上対策プロジェクト事業について、各方面の代表者からの評価や提言を受け、事業内容の改善・充実に資する。

企画委員会

○ 美祢市学力向上対策推進事業について企画・立案するとともに、その発信・浸透に努める。

推進委員会

○ 美祢市内の小・中学校が一体となって取り組むことで、児童・生徒一人ひとりの「確かな学力」の育成に資する。

共通テスト作成委員会

○ 教師の問題作成能力の向上を図るとともに、市内生徒の学習内容の定着度を把握し、各教科の授業改善に資する。

OKセミナー等派遣

○ OKセミナーや「教えて 考えさせる授業」実践校に教員を派遣することにより、授業力向上のための実践的な研修を行う。

実践事例集の作成

○ 「教えて 考えさせて 定着させる授業」の実践研究についてまとめ、市内全体への普及を行う。

4 事業実施上の留意事項

- 学校教育課指導係は、プロジェクト会議及び企画委員会からの企画・立案された内容について、推進委員会や研修訪問等を通じて市内の全小・中学校への普及に努めること。
- 学力向上担当指導主事は市内一斉の授業評価及び学校評価アンケートを実施し、事業の進捗状況の確認し、改善に向けての指導助言をすること。
- 学校教育課指導係並びに生涯学習スポーツ推進課人権教育係は、中学校共通テストの作成に際してそれぞれ5教科のうちの1教科を担当し、共通問題の作成を通して5教科の教員の問題作成能力の向上に努めること。
- 学力向上担当指導主事は市内若手・中堅教員の中から派遣する教員を選定するとともに、「OKセミナー実施団体」・「教えて考えさせる授業」実践校等と連絡調整を行うこと。

予習

【H27重点項目①】

授業後半に子どもたちが生き生き輝くための「教える」場面の工夫

～児童・生徒全員が主体的に「理解深化課題」に取り組むために、授業前半の「教える」場面をどのように仕組みればよいか～

教師



①教材研究（「教える」前に自ら学ぶ）

②教材・教室環境の準備（「教える」前に整える）

③児童・生徒の準備（「教える」前に、向かう姿勢を整える）

児童・生徒



教師の説明

☑準備をどう活かすか

- ・予習の活かして教える
- ・前時の内容を活かして教える

☑どうやって「教える」のか

- ・「浅く・広く」基本を押さえる→深く学ぶ理解深化課題
- ・1つのことを集中して押さえる→横断的な理解深化課題

☑どのように「教える」のか

- ・例え話（具体）から → 抽象へ
- ・抽象から → 具体（例）へ

☑どのような対話を設定して「教える」のか

- ・教師の説明・語りで教える（聞かせる）
- ・教師と子どもの対話を通して教える
- ・子どもたち同士の対話を通して教える

☑何を「教える」のか

- ・知識・技能を教える
- ・手段・方法を教える
- ・学び方を教える
- ・資料の読み取り方を教える

理解確認

☑何を使って「教える」のか

- ・文字・言葉・記号を使って教える
- ・図・絵・映像等を使って教える
- ・実技・実演を通して教える

理解確認

【H27重点項目②】

思わず考えてみたくなる、伝えてみたくなる「言語活動」の工夫

～児童・生徒が「理解深化課題」への挑戦を楽しむために、「言語活用力」をどのように育成すればよいか～

「言語活用力」→ 言語的な情報を理解し、それに基づいた思考・表現を行う力

理解深化

☑授業前半で学んだことをどう活かすか

- ・得た知識・技能を試す
- ・得た知識・技能を応用する
- ・得た知識・情報を組み合わせる
- ・得た知識・情報を他の場面に活用する

☑何を「考えさせる」のか

- ・理由・説明を考えさせる
- ・アイデアを考えさせる
- ・解決手段を考えさせる
- ・表現方法を考えさせる

☑どのような対話を設定して「考えさせる」のか

- ・一人学び ・ペア学習 ・共学び ・グループ学習
- ・学び合い学習 ・グループ内発表 ・全体発表

☑どのように「考えさせる」のか

- ・帰納的に考えさせる
- ・演繹的に考えさせる
- ・批判的に考えさせる
- ・討論させて考えさせる
- ・試行錯誤させる

☑どのようなツールを用いて「考えさせる」のか

- ・ノート ・自作学習プリント ・小ホワイトボード
- ・連絡帳 ・授業評価 ・振り返りシート

自己評価

定着させる

日常的な言語活動

- 読書活動 ○1分間スピーチ ○新聞書き写し ○振り返りの発表
- リーダー学習 ○フリートーク

復習

学校教育課	プロジェクトV-① 世界へ羽ばたく人財育成プロジェクト事業	予算：750,000円
-------	----------------------------------	-------------

1 事業目的：

児童・生徒にとって大きな教育環境である教職員が、様々な研修を通じて資質向上を図り、「日本一学びの好きな教師」となることを通じ、「夢・希望・誇りをもって、21世紀を生き抜く『いきいき美祢の子』」の育成をめざす。

2 事業目標（数値目標）

市内児童・生徒の授業評価
・3.7以上（4点満点）

市内の教職員の学校評価（授業に関する項目）
・（肯定的回答）90%以上

3 事業内容

「美祢市授業づくりスーパーバイザー」東京大学大学院 市川伸一教授の指導の下、「教えて 考えさせて 定着させる授業」の推進を一層進め、教師の授業力向上を図る。

また、「日本一学びの好きな教師」の育成を目指し、各分野の著名な講師による講座「みね無銘塾」を開催することで、教師の総合力の向上を図る。

「OKセミナーin美祢」の開催

- 東京大学大学院市川伸一教授を招いて、夏季休業中（8月19日）に「OKセミナーin美祢」を開催し、教師の授業力の向上を図る。

「学力向上推進委員会」の充実

- 学力向上推進委員会において、共通の視点に立った授業づくりに関する研修を行い、市川伸一教授の指導の下、各学校の校内研修の活性化を図る。

授業づくり推進校の指定

- 大嶺小、大嶺中を「授業づくり推進校」とし、校内研修で市川伸一教授の指導を受けながら、授業改善を進めることで、「教えて 考えさせて 定着させる授業」づくりの推進役となり、市全体の授業改善の推進を図る。

「みね無銘塾」の充実

- 月2回開催している「みね無銘塾」（教職員研修会）で、各分野の著名な講師による講座を開催し、教師としての総合力、いわゆる「教師力」の向上を図る。

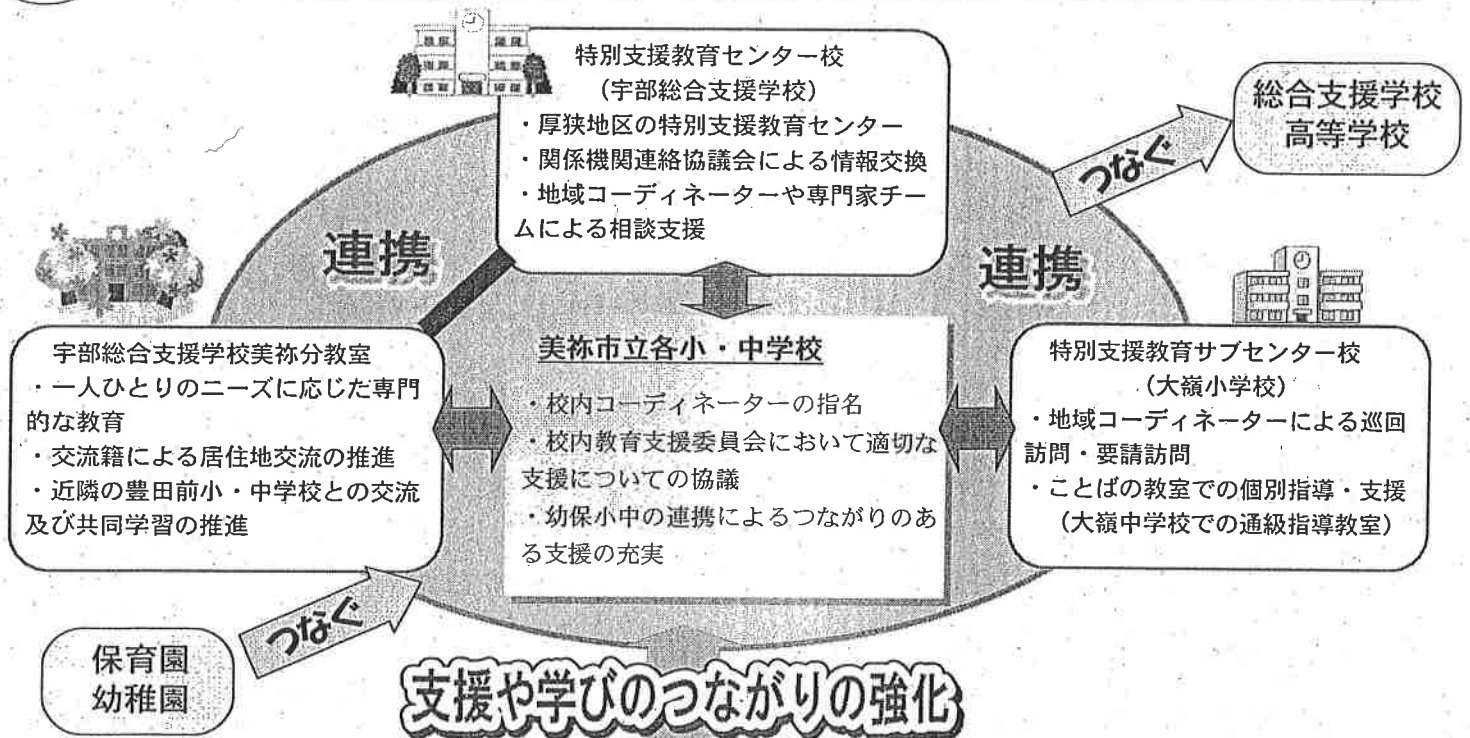
4 事業実施上の留意事項

- 学力向上担当指導主事並びに学校担当者は、研修内容を子どもたちに還元するため、校内研修の活性化を図るとともに、研修訪問等を通じて授業改善に向けた指導助言をすること。
- 学力向上担当指導主事は市内一斉の授業評価及び学校評価アンケートを実施し、事業の進捗状況の確認し、改善に向けての指導助言をすること。
- 学力向上担当指導主事は、市川伸一教授、研修校との日程調整並びに研修内容等について連絡調整を行うこと。
- 「みね無銘塾」の講師は、講演の対象を明らかにするとともに、様々な分野から著名な講師を選定し、教師の総合力育成を目指すこと。

平成27年度 夢をつなぐ特別支援充実事業

事業目的

宇部総合支援学校美祢分教室の開設に伴い、地域における特別支援学校と各小・中学校の連携促進、教育・福祉・医療等関係機関のネットワーク強化による相談支援の充実により、一人ひとりの教育的ニーズに応じた支援や学びのつながりを大切にする教育を推進する。



美祢市教育委員会

特別支援教育推進リーダーの配置

健康増進課と連携して保育園・幼稚園の訪問を実施し、早期からの支援の充実と学校へのスムーズなつながりを行う。
 学校の訪問を実施し、特別な支援を要する児童生徒の状況を把握し、教育相談支援チームへつなぐ。
 各小・中学校と関係機関・美祢分教室のネットワーク強化を図る。

美祢市教育相談支援チームの設立

教育委員会に、特別支援教育推進リーダーを中心とし、保健・医療・福祉団体関係者、地域コーディネーター等からなる美祢市教育相談支援チームを設置する。
 各校からの要請に応じて訪問を実施し、事例検討会を通して、発達障害を含めた障害に即した支援を行う。

日本一学びの好きな教師をめざして



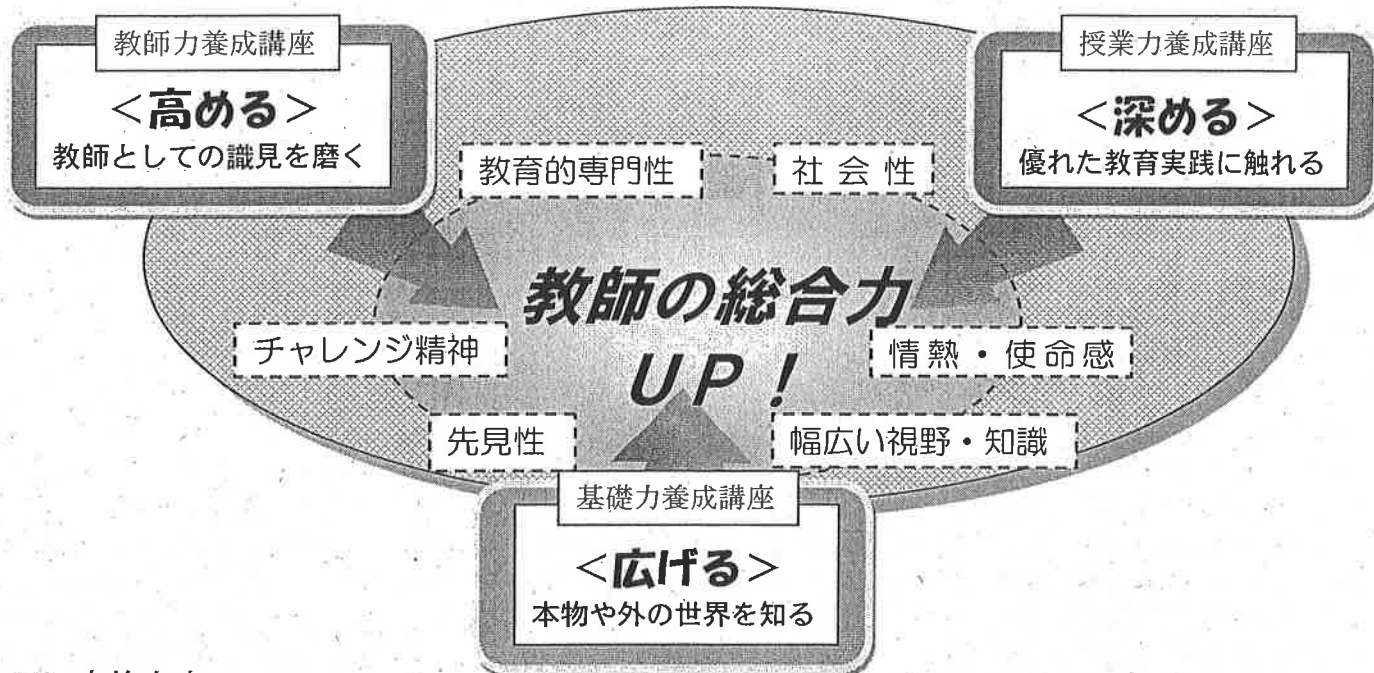
平成27年度



That's Mine. It's Mine

Mine秋吉台
ジオパーク構想

みね無銘塾



■ 実施内容

- 実施日時・会場（基本の計画ですので、各回事前通知をします）

毎月2回開催	第2水曜	原則として 18:00~19:00 (長期休業中は変更あり)	勤労青少年ホーム
	第4水曜		

- 主な研修内容（20回予定）

講座名	目的	講師
◆基礎力養成講座 (全7回)	・見聞や視野を広げ、コミュニケーション力、課題解決能力、発想力等を磨き、人間力を高める。	・外部講師等
◆授業力養成講座 (全5回)	・教えて考えさせて定着させる授業づくり等に関わる研修を通して、授業力を高める。	・学力向上推進リーダー ・指導主事 ・市内教員等
◆教師力養成講座 (全8回)	・教師としてのあり方、生き方について考え、教師力を高める。	・教育長、課長 ・外部講師等

■ 特別講座

山口県立大学公開講座（P41）、美祢市人権教育ふれあい講座・リーダー講座（P16）市民大学講座等も、積極的な受講を望む。

■ 備考

- ◇ 自主的研修であるため、参加については自由。経費が必要な場合は自己負担とする。
- ◇ 新採から3年目までの教職員は、積極的に参加することが望ましい。
- ◇ 美祢市立小・中学校の教職員は全員塾生であり、どの講座でも参加できる。

「みね無銘塾」コンセプト：教師の総合力を磨く

総合力：教育的専門性・社会性・チャレンジ精神・幅広い視野・先見性・情熱

- 授業力育成講座→<深める> (優れた実践にふれる)→交流
- 教師力育成講座→<高める> (教師としての識見を磨く)→誇り・志
- 基礎力育成講座→<広げる> (本物や外の世界を知る)→挑戦

平成27年度「みね無銘塾」年間計画(案)

入塾式	平成27年5月13日(水)	永富教育長(顧問)挨拶	その後、第1回講座
卒塾式	平成28年3月9日(水)	津守学校教育課長(塾長)挨拶	第20回講座修了後

● 各講座内容

回数	学期	月日	曜	項目	講座内容	講師等(敬称略)
第1回		5月13日	水	教師力育成①	「学校に期待すること」 ～美祢市教育の充実に向けて～	局長 山田 悦子
第2回	1学期	5月27日	水	授業力育成①	「夢をつなぐ特別支援教育」 ～「共に生きる」仲間づくりのために～	指導係長 関係課員 親の会等
第3回		6月10日	水	基礎力育成①	「人の生き方とは」 ～話しと音楽～	外部講師
第4回		6月24日	水	授業力育成②	「コミュニケーション型英語指導」 ～児童生徒の主体的参加型授業のコツ～	英語教育推進教師、ALT
第5回		7月8日	水	教師力育成②	「美祢市の未来とジオパーク」 ～地質資源を市発展の起爆剤に～	秋吉台科学博物館 学芸員
第6回		7月29日	水	基礎力育成②	「番組制作のコツ！」 ～映画づくりのレベルアップに向けて～	MYT職員
第7回			8月19日	水	授業力育成③	(兼:OKセミナーin美祢) 「教えて考えさせる授業の創造・深化」
第8回	夏季休業	8月21日	金	基礎力育成③	(兼:美祢市教育振興大会) (仮題)「松下村塾から学ぶこと」	萩博物館特別学芸員 一坂 太郎
第9回	2学期	9月30日	水	教師力育成③	「人権教育の今！」 ～重点課題解決のためにすべきこと～	県教委 人権教育課
第10回		10月14日	水	基礎力育成④	「子どものこころをつかむ」 ～しじめの未然防止、早期解決の視点～	臨床心理士
第11回		10月28日	水	授業力育成④	「美祢市の授業をこう変える！」 ～徹底して取り組む視点と手立て～	学力向上推進リーダー
第12回		11月11日	水	教師力育成④	「コミュニティ・スクールを軸にした学校改革」 ～新しい学校像を夢見て～	兵庫教育大 小西哲也教授
第13回		11月25日	水	授業力育成⑥	「心を育む学級経営と一体化した道徳授業」 ～道徳の教科化をにらんで～	市内教員他
第14回		12月2日	水	基礎力育成⑤	「世界を牽引する人財育成のために！」 ～企業人から見た教育への期待～	企業人
第15回	冬季休業	12月9日	水	教師力育成⑤	「これからの外国語教育」 ～ICT等を駆使した新しい指導方法の提案～	長期研修派遣教員
第16回	3学期	1月20日	水	教師力育成⑥	退職校長記念講座(小学校) 「信念に生きる～充実の教師生活を送るために～」	校長
第17回		1月27日	水	教師力育成⑦	退職校長記念講座(小学校) 「使命に生きる～私の考える教師としての使命～」	校長
第18回		2月10日	水	基礎力育成⑥	「社会が求めるコミュニケーション力」 ～教師力を磨くために～	大学非常勤講師 元日本航空キャビンアテンダント
第19回		2月24日	水	教師力育成⑧	退職校長記念講座(中学校) 「感動・感謝に生きる～悔いなき教師人生のために～」	校長
第20回		3月9日	水	基礎力育成⑦	卒塾講座「教育のかたち」 ～これまでの教師歴を振り返って～	教育長 永富 康文

1 事業目的：

「共に学び・共に生きる」学校づくりを目指し、関係機関との連携を図りながら、いじめや不登校等の未然防止に向けた学校への支援体制を充実させる。さらに、問題を抱える学校に対して、早期発見・早期対応の推進に向け、専門家の派遣を行う。

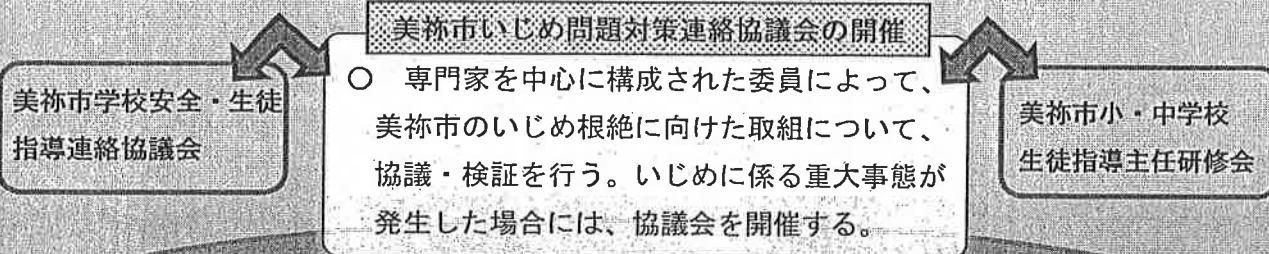
2 事業目標（数値目標）

○ いじめの根絶
 ・いじめ解消率 100%
 （いじめの解消取組強化）

○ 不登校児童生徒発生率の減少
 ・不登校児童生徒の発生率の減少
 平成25年度発生率 小5.1 中15.5 /1000人

3 事業内容

全ての児童生徒にとって、安心・安全な学校であるために、生徒指導上の諸問題に対して、関係諸機関と連携した対応を行う。さらに、各学校ときめ細やかに情報を共有することで、適切かつ迅速な対応が行えるようにする。



「共に学び・共に生きる」学校づくり

SSTによる学校支援体制の充実

○ スクールサポートチーム (SST) による学校への巡回訪問を行い、学校の抱える問題に早期に対応する。問題を抱える学校に対しては、重点的に訪問し、支援体制を整える。

教育支援室の開催日の拡充

○ 教育支援室「心の広場」の開催日を拡充することで、学校復帰への支援体制を充実させる。また、いじめの被害児童生徒の緊急避難場所としても、機能させる。

ケースに応じたSCとSSWの活用

○ 各学校において、SCによる児童生徒の心に寄り添うカウンセリングを定期的に開催する。また、SSWによる家庭環境の改善に向けた支援を充実させる。

少年安全サポーターの活用

○ 警察OBである少年安全サポーターを教育委員会に常駐させることで、警察と連携した対応を行うとともに、問題を抱える学校への派遣を行う。

4 事業実施上の留意事項

- 関係機関と連動した学校支援が、展開できるように、ケース検討会議や情報交換会を適宜開催する。
- 専門家の特性を生かした支援ができるように、生徒指導に係る研修会に専門家を派遣する。

1 事業目的：

子どもの「生きる力」を育むという理念の下、地域や技能の習得とともに思考力・判断力・表現力等の育成向上のため、学校図書館担当職員を1名配置し、「読書センター」・「学習情報センター」として、学校図書館の充実を図る。2 事業目標（数値目標）

○ 事業実施地域の児童・生徒の学校図書館の利用率
1週間に1回以上
・90%以上

○ 市内児童・生徒の学力調査結果
1ヶ月に1冊以上
・90%以上

3 事業内容

伊佐小学校・於福小学校に学校図書館担当をそれぞれ1名ずつ配置し、同地域の小・中学校を訪問し、児童・生徒の読書指導を行うとともに、学校図書館の経営を行う。

担当職員の勤務条件

- 1日4時間×年間120日以内
- (勤務期間)
平成27年4月8日～平成28年3月31日

担当職員の勤務内容

- 児童・生徒の読書指導（ITでの授業参加等）
- 学校図書館の管理・運営
(学校図書の整理、環境づくり等)

担当職員の勤務方法（例）

1ヶ月12日勤務×10ヶ月＝120日（A：月7日、B：月5日）

週	月	火	水	木	金
1週目			伊佐小A 於福小B		
2週目		伊佐中A 於福中B	伊佐小A	東厚小A	
3週目			伊佐小A 於福小B		
4週目		伊佐中A 於福中B	於福小B	東厚小A	

4 事業実施上の留意事項

- 担当職員の勤務について、勤務整理簿、勤務記録簿により、把握できるようにすること。
- 学校担当者並びに学校図書館担当指導主事は、事業成果の把握のための子どもの図書館利用状況や読書量等を調査等により把握すること。
- 学校図書館担当指導主事は担当職員との連絡会を実施し、事業の進捗状況の確認及改善について指導助言をすること。

1 事業目的：

小学校3・4年生が、平成26年度に改訂を行った社会科副読本「ふるさと美祢」を活用し、地域の自然・文化・歴史と自分たちの生活との関わりについて学ぶことによって、ふるさと美祢を誇りに思い、愛する子どもを育成する。

2 事業目標（数値目標）

○ 小学校での活用状況
・100%

○ 小学校での満足度
・90%以上

3 事業内容

小学校社会科副読本「ふるさと美祢」を活用し、児童が主体的に地域学習に取り組む。

対象学年

- 市内小学校3・4年生
(平成27年度～平成29年度の3年間使用)

社会科副読本の内容

- 教科書と関連した内容の位置づけ
- 最新の美祢市の姿や資料の掲載
- 「Mine 秋吉台ジオパーク構想」との関連

事業計画

- 3・4年小学校社会科において「ふるさと美祢」を活用し、地域の特色やよさを学ぶ。
- 総合的な学習の時間、ジオ学習などで地域について学ぶ際にも、副読本を積極的に活用する。

4 事業実施上の留意事項

- 社会科副読本「ふるさと美祢」を活用することによって、児童が主体的に社会的事象について調べ、考え、表現することができるようにする。
- ふるさとのよさを追求するために、関係課（文化財保護課、世界ジオパーク推進課等）との連携を図る。
- 「ふるさと美祢」の活用に対する成果と課題、取り入れたい情報等をまとめ、次回の改訂に活かす。

○主要事業（社会教育関連）

生涯学習スポーツ推進課

（1）美祢市放課後子ども教室推進事業（学校・家庭・地域連携協力推進事業費補助金事業）

【目的】放課後や週末における子どもの安全・安心な居場所を確保し、地域の方々の参画を得て、様々な体験活動や学習活動等を展開し、子どもたちの健全な育成を図る。

【実施教室】

美祢地域

	教室名	対象小学校	実施場所	拠点
1	なかよし伊佐っ子教室	伊佐小学校	伊佐公民館・伊佐小	公
2	厚保っ子子ども教室	厚保・東厚・川東小学校	厚保公民館	公
3	わくわく教室	大嶺小学校	大嶺公民館	公
4	城原ちびっこ講座	城原小学校	城原小学校	学
5	重安小学校区子ども教室	重安小学校	重安小学校	学
6	麦っ子塾	麦川小学校	麦川小学校	学
7	みんな集まれ！於福教室	於福小学校	於福公民館	公
8	豊田前子ども教室	豊田前小学校	豊田前公民館・豊田前小学校	公・学

美東地域

9	赤郷子ども教室	赤郷小学校	赤郷小学校	公
10	大田子ども教室	大田小学校	美東体育館・美東センター	公
11	綾木子ども教室	綾木小学校	綾木公民館・綾木小	公
12	真長田子ども教室	淳美小学校	真長田定住センター	公

秋芳地域

13	秋吉子ども教室	秋吉小学校	秋芳地域福祉センター	公
14	嘉万子ども教室	嘉万小学校	嘉万公民館	公
15	別府子ども教室	別府小学校	別府小学校	公
16	秋芳まるごと自然教室	秋芳町内小学校	八代ぬくもりの里及び周辺	公

◎ 美祢市放課後子ども教室運営委員会の開催（年1回開催：5月）

- ・子ども教室推進事業に係る共通理解を図るとともに、教室運営のあり方等を協議していく。
- ・各小学校からの代表者1名（美祢地区の学校拠点教室についてはPTA代表1名も含む）、公民館拠点教室においては、各公民館職員1名と必要に応じて運営関係者代表1名の2名、及び行政職員等約50名により組織する。

※第1回運営委員会を5月25日に予定している。

(2) 地域協育ネット事業

【実施地区】大嶺中学校区

伊佐中学校区

【目的】地域全体で学校教育を支援するための、学校と地域との連携体制の構築をめざし、コーディネーターを配置し、地域人材・教育力を生かした学校支援ボランティアの養成及び活用を進め、多様な教育活動の展開による体験機会の充実、子どものコミュニケーション力の育成等を図る。

【推進体制】大嶺中学校運営協議会、伊佐小・伊佐中学校運営協議会をもとに地域協育ネット協議会を設置し、事業の効果的推進を図る。

(3) 生涯学習のまちづくり啓発作品・人権教育啓発作品の募集

【募集期間】夏休み期間中（9月4日提出締め切り） ※ 募集要項は6月下旬頃に配布予定。

(1) 生涯学習のまちづくり啓発作品

- ① 「地域における活動の経験、地域への思いや目指したい地域像を含んだ」体験作文の部（小・中・高）
- ② 「ひとりー学習・ースポーツ・ー奉仕」に係わるポスターの部（小5・6年、中・高）

※ 最優秀作品の表彰を10月31日の美祢市生涯学習フェスタにおいて行う。

(2) 人権教育啓発作品

- ① ポスターの部（小・中・高）
- ② 標語の部（小・中・高）
- ③ 作文の部（小・中・高）

※ 表彰は各公民館単位の人権教育推進大会等においても行われる。

(4) 花いっぱい運動

(1) 学校花壇用苗の配布

【配布時期】春 季：6月中旬予定 秋 季：11月中旬予定

- 【配布苗種】 ① マリーゴールド、サルビア、ケイトウ（市フラワーセンターでの苗の配布）
② マリーゴールド、サルビア、ケイトウ、松葉ボタン、ヒマワリ（各学校に種子配布）

※ 県花いっぱい運動花壇表彰制度並びに市優良花壇の表彰（生涯学習フェスタ）がある。

(2) 市民総社会参加活動への参加

【実施日】春 季：6月20日（土） 秋 季：11月21日（土）

【実施内容】地域花壇の苗植やゴミ拾い等の奉仕活動

※ 地域の実情に応じて、実施日や実施内容が異なる場合もある。

(5) 美祢市民大学講座

【会 場】美祢市民会館大ホール

【期日・時間】11月～12月頃を予定

【講 師】現在、選定中。

【受講料】現在、検討中。

※積極的に受講していただくようお願いする。

(6) 市民教養講座：山口県立大学国際文化学部「公開講座」

【テ ー マ】地域と世界を文化でつなぐ～やまぐちの魅力再発見！～

【開催日】①6月13日(土) ②6月27日(土) ③7月4日(土) ④7月11日(土)

全4回講座

【開催案内】市報・MYT・美祢市のホームページ等

【時 間】13:30～15:00

【受講料】無 料

【会 場】美祢市民会館2階大会議室

【定 員】50名

(7) 美祢市人権教育ふれあい講座・リーダー講座

【目 的】豊かな人権感覚をもち、基本的人権尊重の精神を正しく身につけ、人権課題の解決に主体的に取り組もうとする実践的な態度を育むことを目的に開催する。

【期日：会場】①人権教育ふれあい講座第1講座 8月予定：美祢市民会館

②人権教育ふれあい講座第2講座 8月予定：秋吉公民館

③人権教育ふれあい講座第3講座 9月予定：美東センター

④人権教育ふれあい講座第4講座 10月予定：秋吉公民館

⑤人権教育ふれあい講座第5講座 11月予定：美東センター

⑥人権教育リーダー講座 12月予定：美祢市民会館

【時 間】○ふれあい講座：19:00～20:30を予定。

○リーダー講座：15:00～16:30を予定。

※リーダー講座は主として、管理職・人権担当者を対象として実施する。

※実施期間に幅があるため、地区単位でも開催案内を出す予定である。

(8) 青少年劇場・巡回ふれあい公演

(1) 青少年劇場巡回ふれあい公演(音楽公演)：日本のしらべ～尺八と箏～

【開催日時】9月15日(火)10:00～11:00

【会 場】秋吉小学校 体育館

【参加校】秋吉小の全児童・生徒及び教職員等

(2) 青少年劇場本公演(音楽公演)：混声四重唱と遊ぼう！「オペラってなあに？」

【開催日時】10月13日(火)9:30～11:00

【会 場】秋吉台国際芸術村

【参加校】於福小・於福中の全児童・生徒及び教職員等

(9) 生涯学習プログラム「学んでみ～ね」

(1) 知恵ぶくろ講座

【内 容】歴史・伝承、生産活動、文化芸術、健康スポーツ、ボランティア等の各分野において指導者として地域人材を登録し、市民の要請に応じて登録者を派遣する人材バンク活用システム。

【登 録 者】約90名 ※ 人材登録（募集）への御協力と積極的な御活用をお願いする。

(2) 美祢ふれあい講座

【内 容】美祢市役所各課が地域へ出向いて、市政について説明する。

【講 座 数】41講座 ※ 積極的な御活用をお願いする。

(10) 主な生涯学習関連事業（予定）

- | | | |
|--------------------|--------------------|---------------|
| ① 美祢市小中学校 PTA 春季総会 | 5月 | |
| ② 放課後子ども教室運営委員会① | 5月25日（月） | （美祢市民会館） |
| ③ 市民総社会参加活動（春） | 6月20日（土） | （市内全域） |
| ④ 市小中学校 PTA 連合会研修会 | 7月 | |
| ⑤ 美祢市人権教育ふれあい講座① | 8月 | （美祢市民会館） |
| ⑥ 世界スカウトジャンボリー | 8月 1日（土）・5日（水） | （市内全域） |
| ⑦ 子ども交流事業 | 8月 8日（土）～10日（月） | （美祢市）〔2泊3日〕 |
| ⑧ 美祢市人権教育ふれあい講座② | 8月 | （秋吉公民館） |
| ⑨ 山口県人権教育指導者研修会 | 9月上旬 | （山口県庁）※ 県教委主催 |
| ⑩ 美祢市人権教育ふれあい講座③ | 9月 | （美東センター） |
| ⑪ 美祢市人権教育ふれあい講座④ | 10月 | （秋吉公民館） |
| ⑫ 2015美祢カルスト子ども映画祭 | 10月11日（日） | （秋吉台国際芸術村） |
| ⑬ 美祢市生涯学習フェスタ | 10月31日（土）・11月1日（日） | （美祢市民会館外） |
| ⑭ 美祢市人権教育ふれあい講座⑤ | 11月 | （美東センター） |
| ⑮ 市民総社会参加活動（秋） | 11月21日（土） | （市内全域） |
| ⑯ 美祢市人権教育リーダー講座 | 12月 | （美祢市民会館） |
| ⑰ 美祢市駅伝競走大会 | 12月 6日（日） | （マツダ美祢自動車試験場） |
| ⑱ 市子連たこあげ大会 | 1月16日（土） | （秋芳北部総合運動公園） |
| ⑲ 市子連インリーダー研修会 | 3月中旬〔1泊2日〕 | （秋吉台青少年自然の家） |

別添

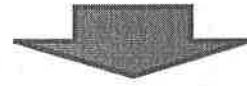
⑥資料1 ⑦資料2 ⑫資料3 ⑬資料4

○主要事業（生涯スポーツ関連）

めざせ！世界ジオパーク

～美祢秋吉台カルストウォーク～

秋芳洞・秋吉台とその周辺が、自然の雄大さや景観の美しさだけでなく、地質学的にも貴重な遺産であるとともに歴史の宝庫であることを体感してもらう大会とする



ジオパーク認定の推進

交流人口の拡大

銅山まつりとの同日開催による相乗効果

～期 日～ 平成 27 年 10 月 25 日(日)

～会 場～ 美祢市秋芳町秋吉（市営第 1 駐車場）

～コース～
【15 k m】
市営駐車場～秋吉台上～秋芳洞～市営駐車場
【10 k m】
市営駐車場～長者ヶ森～秋芳洞～市営駐車場
【5 k m】
市営駐車場～若竹山～秋芳洞～市営駐車場

～日 程～
【受 付】 8 : 00～9 : 30
【開会式】 9 : 30～9 : 50
【スタート】 15 k m 9 : 50(開会式終了後)
10 k m 10 : 00
5 k m 10 : 20

～定 員～ 1,500 人

3億年の歴史を有する秋吉台の素晴らしさを肌で感じながら、子どもから大人まで体力に合わせて誰でも楽しめるよう多様なコースを用意していますので、ぜひチャレンジしてください。

○その他事業

(1) 第8回美祢市民レクリエーションナイターソフトボール大会

日程

- 8月24日(月) 美祢スポーツセンター
開会式・抽選会
9月1日(火) 伊佐公園グラウンド
試合開始(2週間程度)



(2) 第8回美祢市民体育祭

9月～11月(体育祭月間) 美祢市民球場外9会場(予定)

- | | |
|------------------|--------------|
| ・ ニュースポーツフェスティバル | ・ バスケットボール大会 |
| ・ 卓球大会 | ・ ソフトボール大会 |
| ・ ラージボール卓球大会 | ・ バレーボール大会 |
| ・ ソフトテニス大会 | ・ ゲートボール大会 |
| ・ 弓道大会 | ・ グラウンドゴルフ大会 |

(3) 第8回美祢市駅伝競走大会

12月7日(日) マツダ(株) 美祢自動車試験場

・部門

- | | |
|----------|----------|
| ・ 小学男子の部 | ・ 小学女子の部 |
| ・ 中学男子の部 | ・ 中学女子の部 |
| ・ 高校男子の部 | ・ 高校女子の部 |
| ・ 一般一部 | ・ 一般二部 |
| ・ 一般女子の部 | |



(4) 第8回美祢秋吉台高原マラソン

3月6日(日)

秋吉台緑地公園スタート・フィニッシュ

・部門

- 1.5Kmの部・2Kmの部・5Kmの部・
10Kmの部・ハーフマラソンの部



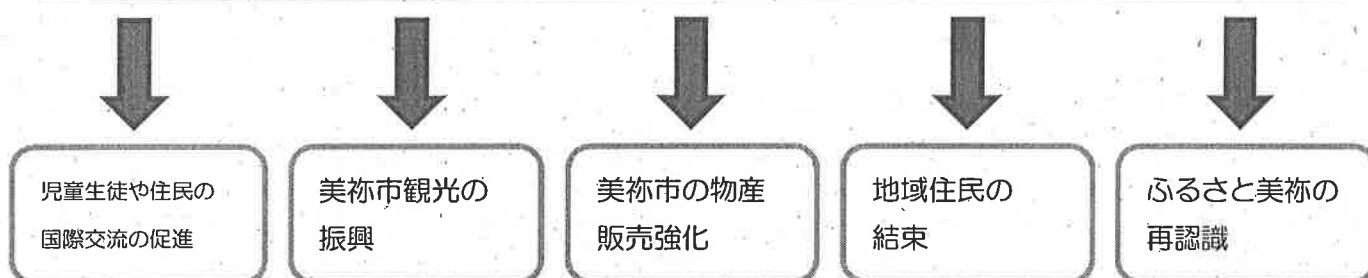
世界スカウトジャンボリー地域プログラム事業

1 事業の目的

互いの文化・生活の紹介や親睦を深める体験活動など、世界各地のスカウトとの交流を通じて、国際理解を深めるとともに豊かな国際感覚を醸成する。

地域プログラムとは

世界スカウトジャンボリーに参加するスカウトたちが、ジャンボリーの期間中、山口県内の全ての市町を訪問し、産業施設や史跡等の見学、体験活動、学校訪問等を通じて、地域住民や児童生徒との交流活動を実施する。



2 事業費

2,586千円

3 事業の実施内容

- 8月1日（土）5日（水）の2日間
- 海外スカウト600人×2日間
- 歓迎行事（市民会館）
歓迎アトラクション あいさつ 等
- 学校訪問（市内小中学校、高等学校）
市内の全ての小中学校、高等学校を訪問、交流
- 地域見学（秋芳洞）
秋芳洞観光、物産販売

美祢・山梨子ども交流事業について

—昨年8月に山梨市の子どもたちが美祢市を訪問した時の写真です。



活動内容

【ステージⅠ】「秋吉台の秘密を探ろう!」「山梨について知ろう!」 **事前学習会** 7月下旬

【ステージⅡ】「交流活動に向けて準備をしよう!」 **参加者説明会** 7月下旬

【ステージⅢ】「美祢と山梨の交流の輪を広げよう!」(2泊3日 美祢市ほか 秋吉台家族旅行村泊)

◇8月 8日(土) 開会行事 秋吉台、秋芳洞見学 ふるさと紹介

◇8月 9日(日) 日本海へ! 班別、全体交流 キャンプファイヤー

◇8月10日(月) お別れ式 *午前中で終了

交流会

【ステージⅣ】「交流活動をふりかえろう!」 **事後報告会**: 9月上旬

☆ ステージⅠ～Ⅳが交流事業になります。

○ 平成14年、秋吉台の研究をされた故小澤肇明博士が山梨市の出身であることが縁で、山梨市の子どもたちが旧秋芳町を訪問し、この交流事業が始まりました。平成20年度からはこの事業を美祢市に引き継ぎ、小学5・6年生とジュニアリーダーが山梨市の子どもたちとの交流をしています。本年度は、山梨市の子どもたちが美祢市を訪問します。

○ これまで交流事業に参加した子どもたちは、子ども会ジュニアリーダーとして、地域の子どものお世話をしたり、学校の生徒会役員として活躍したりするなど、様々な場面でリーダーとしての力を発揮しています。

● 主 催 美祢・山梨子ども交流事業実行委員会

● 後援(予定) 美祢市・美祢市教育委員会 山梨市・山梨市教育委員会

● 目 的

- (1) 美祢市と縁のある県外の地について学び、郷土の良さをふりかえり、郷土愛を育む。
- (2) 県外の同年代の子どもたちとの交流活動とおし、友情や信頼する心を育てる。
- (3) 宿泊や様々な体験活動とおし、主体性や協調性を養う。
- (4) 山梨市との交流とおし、相互に将来に向けての観光資源の開発とその有効活用を図る。

● 対 象

- (1) 美祢市内に在住する小学校5年生、6年生(男女は問いません。)
- (2) 定員30名。応募多数の場合は抽選とします。

2015 美祢カルスト子ども映画祭の概要

背景

- ① 将来に対する夢や希望をもち、次の時代を力強く生き抜く姿勢が求められている。
- ② 現代社会では、とりわけコミュニケーション能力や表現力の育成が重要である
- ③ ICT 機器にふれながら情報活用能力を育成することが必要である。

これらの課題解決の一助として開催されるのが本映画祭です。

映画祭について

コンセプト

- ① 相互理解を深め、つながりを築いていく。
- ② 映像メディアの制作を通して、文化を発信する。
- ③ 様々な年齢や立場の人と交流活動を行う。

内容

- ① テーマ「私が幸せを感じる時」に沿った3分間のショートムービーを中国5県の小・中・高生から募集
- ② 入賞作品の上映と表彰式
- ③ 上位入賞作品には、賞状、盾を授与し、「アジア国際子ども映画祭」へノミネート

目的

- ① こどもの心の深層に込められた願いの共有（制作にかかわる子ども同士や子どもと大人など）
- ② ICT 機器の活用とともに、表現力、コミュニケーション能力の育成

制作の方法と期待される効果

制作のための方策事例

- ① 学級づくりの一環としてクラスで取り組む（学期を通して／夏休みに短期集中して）
- ② 生徒会が活動の一環として取り組む
- ③ 任意の希望者と教職員で夏休みを利用して取り組む
- ④ 部活動等で取り組む

主な想定効果

- ① 将来の生き方に対する意識の深化
- ② 「伝える」力の向上
- ③ ICT 機器の活用能力の向上

日程・場所・応募先・応募規定等 ※近日中に、別で配布する「募集要項」を御参照ください。

作品の締切 平成 27 年 8 月 28 日（金）
 応募先 美祢市教育委員会事務局生涯学習スポーツ推進課
 映画祭開催日 平成 27 年 10 月 11 日（日）
 場 所 秋吉台国際芸術村



最優秀作品制作者は北海道北見市で開催される「国際大会」へ御招待（主催者負担）

その他

昨年度は青嶺高映像研究会、豊田前中学校の作品がノミネートされ、青嶺高映像研究会の作品が文部科学大臣賞を受賞した。

平成27年度 美祢市生涯学習フェスタ

1.平成27年度の構想・企画について

生涯学習フェスタの開催目的

市民の各種の生涯学習活動を、全市的な規模で発表する場を創出することにより、生涯学習への参加の意欲を喚起し、市民生活のより一層の充実に資することを目的とする。



目的の達成のため、本年11月を生涯学習推進月間と定め各種イベントを集中的に開催する。

2.今年度のフェスタの特徴

- ◎「美祢市文化協会」を中核とし、市内全域からのサークル及び来場者の参加を図る。
- ◎「オープニングイベント」の来場者を増やすため、魅力あるイベント企画に努める。
- ◎市民への周知方法の見直し（報道各社への投げ込みだけではなく、記事掲載への直接的働きかけや、市内各地域への音声告知等市民へのイベント露出度を増やす取組など）を行う。

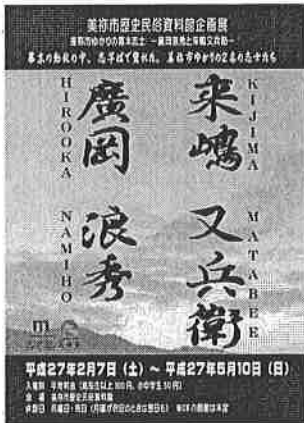


多くの人が集う、市民総参加のフェスタの実現

3.各種日程案等詳細について（生涯学習スポーツ推進課所管イベントのみ掲載）

イベント名	開催日	内容	会場
① オープニングイベント	10月31日(土)	生涯学習まちづくり表彰、アトラクション	美祢市民会館
② 音楽ダンス・芸能まつり	10月31日(土)～11月1日(日)	ダンス・コーラス・舞踊・箏曲等	美祢市民会館
③各種作品展示	10月31日(土)～11月1日(日)	生花・絵画・盆栽・俳句・お茶会等	美祢市民会館
④将棋大会	11月中旬	将棋大会	勤労福祉会館
⑤囲碁大会	11月中旬	囲碁大会	勤労福祉会館
⑥吟道大会	11月下旬	吟道大会	未定
⑦郷土文化研究発表会	11月下旬	郷土文化研究の発表	美東センター

明治維新関連展示



美祿市歴史民俗資料館企画展

美祿市ゆかりの幕末志士 - 廣岡浪秀と来嶋又兵衛 -



平成 27 年 2 月 7 日 (土) ~ 平成 27 年 5 月 10 日 (日)

美祿市歴史民俗資料館企画展

維新の志士資料展 (仮)

資料館で所蔵している、明治維新で活躍した伊藤博文・山縣有朋・井上馨・杉孫七郎等の遺した漢詩等を展示予定。

平成 27 年 7 月 1 日 (水) ~ 平成 28 年 3 月 31 日 (木)

2015

化石館開館 20 周年記念事業

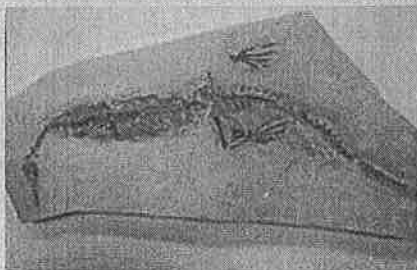
プロジェクト M.FM

プロジェクト MFM

収蔵標本公開

平成 27 年度にデータベース化を行う収蔵標本の一部を特別展示コーナーを設置し入替展示を行います。展示機会の少ない標本を見る絶好の機会です。

展示場所 : 美祿市化石館



化石採集体験

栃木県那須塩原市産の原石 (約 30 万年前) から化石を採集し、クリーニングを行います。

全 5 回 (5・6・7・8・11 月 各 1 回)

各回 20 名、無料

予約不要、当日希望者先着順



第8回銅山まつり開催事業

文化財保護課

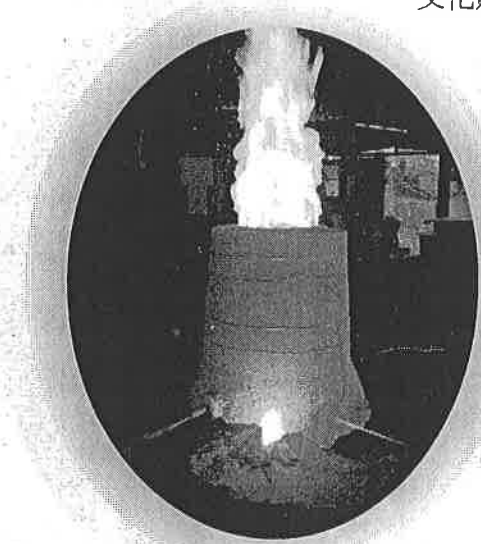
目的

まつりをとおして、国史跡の長登銅山跡を広く周知し、文化財の保護と活用を推進するとともに、地域内及び都市と中山間地域との交流促進による地域活性化を図る。

また、美祢秋吉台カルストウォークとの同時開催による相乗効果を図り、より効率的で魅力ある銅山まつり及びカルストウォークとする。

小・中学生、教職員の参加を歓迎する。

(美東中の生徒には参加依頼予定)



古代銅製錬復元実験▲

▼長登銅山跡 PR キャラクター

開催日 平成27年10月25日(日)
会場 長登銅山跡広場及び大仏ミュージアム
主催 第8回銅山まつり実行委員会
もちまきもあるよ!



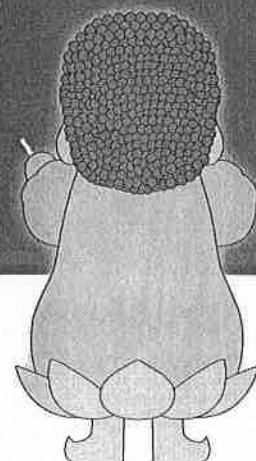
主な内容

● 世界唯一の試み ●

・ 第15回古代銅製錬復元実験

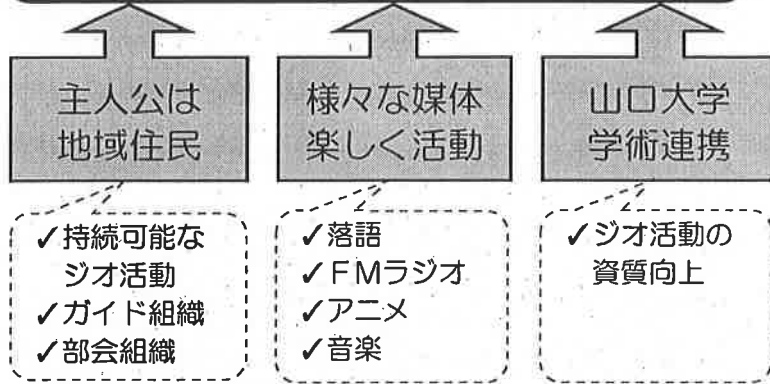
- ・ 古代銅製錬に伴うフイゴ踏み体験
- ・ 錫を用いた鑄造体験
- ・ 竹細工体験
- ・ 銅山探検ツアー
- ・ 銅山クイズウォーク
- ・ 子どもじゃんけん大会

※もちまき、各種バザー、特産物・特産品販売など



平成27年度 ジオパーク推進事業
 ~Mine秋吉台ジオパーク構想~
 「カルスト台地に息づく地球と生命の歴史」

日本ジオパーク認定!



**Mine秋吉台ジオパーク
 推進協議会事業**

- ちゅれんじジオ
 ……中高生が地学オリンピックに挑戦!
- ジオパーク研究チャレンジ助成…大学生、研究者対象
- ジオパークPR…FM、落語、音楽

ジオパーク推進
 協議会負担金
 18,548千円

ジオパーク拠点施設

- 活動充実事業
- 将来構想検討事業

予算 4,349千円

**Mine秋吉台
 ジオパーク構想シンポジウム**

- 市民と全国ジオパーク関係者が700人集結!
- (一財)自治総合センター助成事業活用(全額補助)

予算 2,280千円

関連事業

- 美祢ジオパーク活動応援事業 (企画政策課 5,000千円)
- Mineにぎわいステーション運営事業 (観光振興課 5,481千円)

平成27年度 秋吉台科学博物館事業

平成27年度スローガン

原点回帰

博物館法第2条抜粋

博物館とは、歴史、芸術、民族、産業、自然科学等に関する資料を収集し、保管し、展示して教育的配慮の下に一般公衆の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資するために必要な事業を行い、あわせてこれらの資料に関する調査研究をすることを目的とする機関：

資料 収集保存

- ・収蔵資料の整理
- ・図書資料の整理

調査研究

- ・関係機関との共同研究
- ・館報51号発行

展 示

- ・展示室改修
- ・三二特別展開催
- 台湾野柳地質公園
- 大正洞-犬ヶ森調査

普及教育

- ・修学旅行等の研修対応

重点事業

博物館資料 ～岩石・生物標本、考古・民俗資料、地図、文献、写真・映像、デジタルデータ等～ の整理及びデータベース化（長期継続事業）

●その他の取組

- ✓山口県内博物館・大学連携協議会事業
- ✓山口大学理学部地域連携事業
- ✓ジオパーク推進事業（学術的連携）
- ✓台湾野柳地質公園学術交流事業
- ✓各種団体事務局（自然保護協会、山口ケイピングクラブ）